

魅力ある北信州の玄関口へ 新幹線駅開業にむけて

開業まであと **11 ヵ月**

第 30 回

信越 9 市町村広域観光連携会議 信越自然郷 ～千年風土豊穡の地～

「信越自然郷」のエリアネームが誕生して1年。これまで信越 9 市町村広域観光連携会議は、各市町村ごとの垣根を越えてさまざまな取り組みを行ってきました。

この1年の主な取り組みを振り返ります。



エリアネームが「信越自然郷」に



講演会「九州新幹線の開業に学ぶ」

H25.3.20	信越 9 市町村ブランドシンポジウムが開催されエリアネーム「信越自然郷」が誕生。
H25.6.29	JR 飯山線走る農家レストラン 桑名川駅で PR 等行う
H25.6.29-30	MRO 旅フェスタ (金沢市) で PR、特産品の販売を行う
H25.7.10-11	JR 横浜駅観光 PR キャラバン
H25.7.25	信越自然郷シンポジウム「九州新幹線の開業に学ぶ」講演会開催
H25.7.29	広域旅行商品造成ワークショップ (他 9/12、11/7、12/12) ※行政界の垣根を超えた情報共有を行い、相互理解を深め、滞在コンテンツを造成、販売戦略を検討。
H25.7.31	4 部会合同研修会 ※「事業推進部会」、「観光振興部会」、「受入体制整備部会」、「交通アクセス・案内所部会」委員を対象に研修会を実施
H25.9.29	北信州ハーフマラソンに合わせて信越自然郷うまいものを市を開催
H25.10.12-13	北陸新幹線キックオフイベント in 金沢に参加し PR を行う
H25.10.27	日本橋・京橋まつり「諸国往来市」にブースを設置し PR を行う
H25.10.28	おもてなし研修会「信越自然郷の食文化の魅力発信」開催
H25.11.8-9	北陸新幹線沿線都市食彩市場 JR 高崎駅で PR を行う
H25.11.8-10	信越自然郷ニューツーリズムモニターツアーの開催 ※「信越自然郷が健康長寿にできること」をコンセプトに菌食料理、森林セラピーを取り入れたプログラムを実施。
H25.11.10-11	JR 金沢駅観光 PR キャラバン
H25.12.1～	信越自然郷スーパーリ्यूチケット発行・販売
H25.12.4	おもてなし研修会「金沢市観光ボランティアガイド視察」開催
H26.1.31-2.1	春の関東甲信越静観光展 (東京池袋) でブースを設置し PR を行う
H26.2.17～	信越自然郷「リーダーシップのための特別講座」(計 5 回)
H26.2.21	JR 大阪駅観光 PR キャラバン
通年	信越自然郷ブランドブックの制作 ※平成 26 年度に印刷され配布の予定です。



研修会「信越自然郷の食文化の魅力発信」



JR 大阪駅観光 PR キャラバン

このコーナーへのご意見をお寄せください。
信越 9 市町村広域観光連携会議事務局 (広域観光推進室内)
☎ 62-3111 内線 291・292・293



弟の琉聖 (りゅうせい) くん

わが家の人気者

清水 央桜ちゃん
おっさ

外様地区
3 歳 0 ヵ月
No. 337

踊りが好きで「きゃりーぱみゅぱみゅ」のまねをします。好きな食べ物はブドウ、ミカン、ウインナー、キノコで、特にキノコは料理の中から拾って食べるほど好物なので、お母さんはみそ汁には多めに入れているそうです。優しい性格で、お母さんが忙しそうだと気を使って「おっちゃん、これやってあげるね」とお手伝いをしてくれます。(美雄さん、梓さんの長女)

訂正
3 月号 滝沢凛ちゃんの地区名が「戸狩地区」となっておりましたが正しくは「常盤地区」でした。訂正してお詫言します。

美術館情報

ギャラリー企画展

「追悼・岩上隆静展 千曲川への思い」 —上流から下流まで 213.5km ふるさとの四季—

故 岩上隆静画伯の代表的なシリーズ作品「千曲川」。飯山市美術館が新たに収蔵したこのシリーズ作品のうち約 40 点を展示しています。

千曲川の上流から下流までの 213.5km



春の河

の間で見られる四季折々のふるさとの風景を、心ゆくまでお楽しみください。

【会 期】4 月 15 日(火)～6 月 1 日(日)
【開 館】9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)
【休館日】毎週月曜日 (但し 5/5 ㊿、5/6 ㊿は開館、5/7 ㊿は休館)
【入館料】大人 300 円、市内の小中学生は無料
【問合せ】飯山市美術館 ☎ 62-1501

編集後記

今月号の新幹線飯山駅特集記事はいかがだったでしょうか。▼3月下旬に取材で駅の中への入場を許可されたのですが、取材前日からワクワクしてしまつて遠足前日の小学生の頃を思い出しました。▼駅の中は今まで見たことのない未来風な様相でしたが、都市施設の天井や方立柱に施された木材、光柱の四季を感じさせる模様、改札口や待合室、階段の天井から照らす電灯のやわらかい光など、どこか落ち着くふるさとの駅らしい感じがありました。▼駅の中の雰囲気は伝わるような写真を撮り、駅を含めて新幹線開業で変わる私たちのまちを市民の皆様にご覧いただけるように、今回の記事だけではありませんが、今でも新幹線開業で変わる飯山をお伝えできていれば幸いです。小野沢